様式第４号（第１０条関係）

病後児保育医師連絡票

雲南市長　様

利用児童名		住　所	
病　名 病　状			
処　方 内　容			

上記の症状は

（１）感冒、消化不良症（多症候性下痢）等乳幼児が日常罹病する疾病で、急性期を経過したが、まだ安静が必要な状態

（２）麻疹、水痘、風疹等の感染性疾患で他の者に感染する心配がないが、まだ集団での保育に不安があるため、安静が必要な状態

（３）喘息等の慢性疾患で、発作は治まっているが、まだ集団での保育に不安があるため、安静が必要な状態

（４）熱、傷等の外傷性疾患で、症状は固定しているが、まだ集団での保育には無理がある状態

（５）その他（　　）

により、病気の回復期にある児童として病後児保育室において保育することに支障がない状態であることを連絡する。

平成　　年　　月　　日

医療機関名

（電話番号）

医師氏名

※主治医の先生へお願い

この用紙は、病気の回復期のお子様が病後児保育事業を利用するために必要なものです。

診療のうえ、当事業を利用することに支障がないと認められる場合には、上記項目にご記入いただき、児童の保護者へお渡しくださるようお願いします。